



病院の概要

- 医師数（研修医を除く）55名（うち指導医数 12名）
- 研修医数 1年目 3名 2年目 2名
- 研修医の主な出身大学 昭和大学・東海大学・浜松医科大学・徳島大学・群馬大学・岡山大学・宮崎大学・日本大学
- 診療科 内科 消化器内科 循環器内科 呼吸器内科 代謝・内分泌内科 精神科 小児科 外科 整形外科 脳神経外科 皮膚科 泌尿器科 産婦人科 眼科 耳鼻咽喉科 放射線科 歯科 麻酔科 リハビリテーション科
- 1日平均外来患者数 440.6名 ● 1日平均入院患者数 206.7名
- 主な認定施設 地域医療支援病院、日本外科学会専門医修練施設、日本内科学会認定医教育関連施設 日本整形外科学会専門医研修施設、小児科専門医研修施設、日本産科婦人科学会専門医研修指導施設



研修プログラムの特色

2020年度より、小児科・産婦人科・外科・精神科・麻酔科の完全必修化となりました。西埼玉中央病院では、2019年度より、大幅なプログラム改定に取り組み、一足先に完全必修化を実現しています。2019年度の改定の目玉は、初期臨床研修の重要な救命救急です。同じ医療圏の埼玉医科大学国際医療センター根本教授による指導をお願いしました。既に2年間研修ルートが行われ、研修医から大変良好な評価をもらっています。更に、2年時の地域枠では、訪問在宅診療を行っているわかさクリニックとの連携を組むことができ、癌患者の病院研修から、在宅訪問診療までシームレスに診療研修ができるようになりました。

2021年度には、災害医療センター放射線科での緊急IVR含めたプログラム改定も待っています。自院でできない研修は、他の施設でのトップクラスでの診療を行うことを目指し、研修医にとってよりよい研修プログラムの提供を考えています。



プログラム例 西埼玉臨床研修プログラム(募集定員3名)

	1~4週	5~8週	9~12週	13~16週	17~20週	21~24週	25~28週	29~32週	33~36週	37~40週	41~44週	45~48週
1年目▶	内科						総合診療	救命救急	外科	小児科		
2年目▶	麻酔科	地域医療	精神科	産婦人科	放射線科	選択						

○内科必修:消化器内科、呼吸器内科、循環器内科、代謝・内分泌内科および東埼玉病院での神経内科。いずれも1.5~2ヶ月。

○救急必修:埼玉医科大学国際医療センターでの三次救急。

○選択【内科系】消化器内科、呼吸器内科、循環器内科、代謝・内分泌内科および東埼玉病院での神経内科

【外科系】消化器・一般外科、整形外科、泌尿器科、産婦人科、脳外科

【救急】埼玉医科大学国際医療センターでの三次救急

【その他】小児科、麻酔科、救急、放射線科、および国立精神・神経医療研究センター病院での精神科



研修医の処遇

- 給与▶ 約36万円/月
- 諸手当▶ 通勤手当、超過勤務手当、宿日直手当等
- 保険▶ 健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険あり
- 勤務時間▶ 8:30~17:15
- 当直▶ あり(4回/月)
- 休暇▶ 有給休暇年間12日付与
- 宿舎▶ あり

主な臨床研修協力病院・協力施設

- ・埼玉医科大学国際医療センター
- ・国立病院機構埼玉病院
- ・国立病院機構東埼玉病院
- ・国立精神・神経医療研究センター病院
- ・わかさクリニック



当院の魅力

研修しやすい環境

2018年5月より教育研修部長として呼吸器内科濱元が就任以降、研修医のためのプログラム改定を目指し取り組んでいます。おかげさまで、2021年度初期臨床研修医採用試験では、過去最多の受験者数となり、教育研修病院として成長しています。当院の魅力のメインは、研修プログラムになります。自院でできない診療科は外のエキスパートでの研修です。そこで、問われるのが、コミュニケーション能力です。自院にいれば、比較的簡単にローテは移行できます。しかし、他の施設でのローテが多い研修病院では、常に緊張感も生まれます。外研修が多くても、教育部からのバックアップはしっかり目を光らせ、フォローも必ず致します。次の魅力は、何といたっても研修医数の少ない定数です。研修医が少なく、大学病院ではない臨床研修病院です。多くの手技にも携わるチャンスがでできます（診療科によって異なります）。呼吸器内科では、指導医のもと1年目から胸腔ドレーン挿入なども多く経験させることとしています。

魅力ある研修病院として、胸を張れる施設に作っていくのは、次世代の医学生からです。Web・実際の見学、随時受け付けていますので、連絡おまちしています。

研修責任者から



プログラム責任者

濱元 陽一郎

2018年5月より教育研修部長に就任した濱元です。西埼玉中央病院では、今まで研修医採用についてあまり元気のない病院でした。原因は、やはりプログラムにあります。我々は研修医のための研修プログラム作りから再考しました。自施設で提供できない研修には、他のトップクラスの研修施設と連携を組むプログラムを実現しています。より良い研修医を集め、皆で問題点を見直し、自由度の大きな研修施設と生まれ変わりつつあります。そして、昨年度は、研修医が内科学会で口頭発表したCPC症例も、英字のケースレポートとしてPublishされています。大学や大手の研修病院ではなく、オリジナルの研修病院作りを一緒にやりましょう！

先輩研修医から



研修医2年目

中村 紗佑里

私が西埼玉中央病院での研修を決めた理由は、「主治医として診療に関わり、common diseaseに自信をもって対応できるようになる」という目標を実現できると感じたからです。実際、普段の診療から救急対応まで、あらゆる場面で主体的に動くことができています。手技に関しても、手厚いご指導をいただきながら十分に経験させていただいています。小児科、産婦人科が充実しているのも特徴です。ぜひ当院で自分にあった研修生活を送ってください。

私が西埼玉中央病院を選んだ理由は、
①教育への熱心さ
②主体性を持って働けるフレキシブルな環境
の2点です。

当院は研修医をととても大切に扱ってくれます。常に心配して声をかけて頂き、「〇〇がしたい」という希望にも即対応してくれます。3年目に向けて医師や機関を紹介してくれたり、研究の手伝いもできます。休みや給料もきちんと頂いています。是非一度見学に来てください。



研修医2年目

和田 悠佑



女性医師支援コーナー

当院の女性医師への初期臨床研修のメリットとして、院内保育所の設置があります。働きながらも、子育てできる環境でもあります。初期臨床研修では、しっかりと2年間を経験するため、当直の免除制度はありませんが、昔のように遅くまで研修医（主治医性として）を残すことはありません（働き方改革）。女性だからではなく、よりよい研修をするために！を考えて自分磨きができる施設に成長中です。2年時の自由選択枠のローテも相談にて決めています。自分の生活にあわせたローテ作りも魅力の一つです。



連絡先 国立病院機構 西埼玉中央病院

管理課 給与係長 武川修平

〒359-1151 所沢市若狭2-1671

TEL 04-2948-1111(代表) FAX 04-2948-1121

E-mail mukawa.shuhei.nd@mail.hosp.go.jp

URL http://www.hosp.go.jp/~wsaitama/byouin_shoukai.html

アクセス 西武池袋線小手指駅から徒歩20分



病院見学、その他イベント・説明会等の情報

- ・当院HP「職員募集ページ」から病院見学をお申込みください。病院見学では当院臨床研修医及び若手医師と昼食会を設けています！！
- ・宿泊施設は院内にて格安で提供いたします。